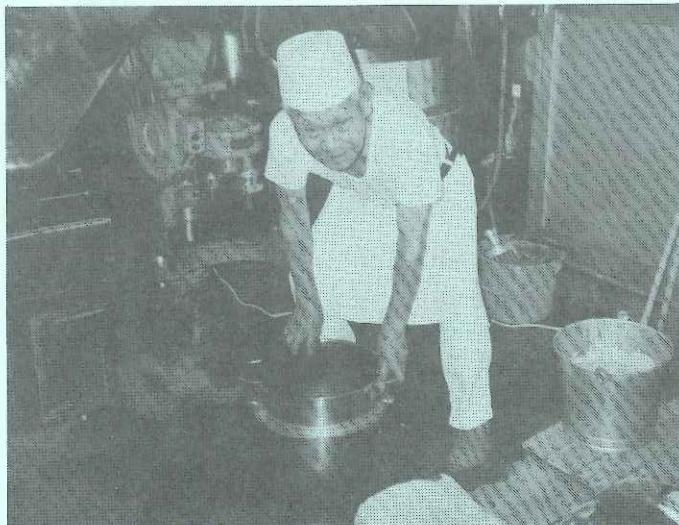


シルバーだより 1987 NO.21

◆発行 社団法人 シルバー人材センター
所沢市高齢者事業団
所沢市宮本町1-1-2 ☎ 0429(28)8695~6



働くことのよろこび



老いてなお働ける
幸せをしみじみと
味える昨日、今日
に感謝しつつ

勅使川原 正彦

定年退職して年金生活に入って1ヶ月余り、これ程迄に仕事の無い無為の毎日が辛く、生きる事の無意味さを感じようとは夢にも想像してはいなかった。

働ける場所を、自分を雇ってくれる所を、どんな仕事でもよいからと探し歩いて十数ヶ所、面接、即年令的に無理と断られ、失意の毎日でした。

思い余った末に事業団を尋ねました。そして地獄で仏と言う言葉と、人には運と努力が必要だと改めて思い知らされました。「アンコ」の炊ける人を探してた博多屋さん、幸いその仕事に経験の有る私、そして何よりも即紹介を決断した事業団の係の人、その結果はその日の内に就業決定でした。この日を境にして、生きる張合いの無い毎日から、希望に満ちた生きる張合いの有る毎日に、私の老後は急変しました。

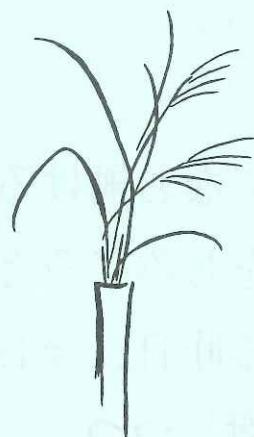
以来1年4ヶ月余り、世の中に水を得た魚と言う言葉が有りますが、文字通りそんな毎日です。毎日充実した気分で働くから益々健康です。この分なら未だ10年、20年は働くと自信がわき、張り切って店の中を駆け廻っております。配分金も最初の頃の6万円前後から現在では約10万円前後に成りました。年金と今迄の貯えで生活は安定しているから、私の働いて得た金子は全部私の小使錢に使って良いと妻の公認です。お蔭様で好きな植木も酒も煙草も好きなように買えます。孫5人に小使錢もやれます。こんな恵まれた生活の出来る老人が他に居るでしょうか。それもこれも事業団の方々の、老人に働く場所を与えてやりたいという親身の御苦労の結実なのです。

これからは事業団の方々の御苦労に報いるためにも感謝の気持ちを忘れずに、働く幸せをかみしめながら、生き甲斐の有る日々を生あるかぎり送って行きたいと思っております。改めて事業団の方々に厚く心からお礼申し上げます。

私は老人と言われる仲間に言いたい。

「老人よパワーを持て」と。

どんな仕事でも良い、1日何時間でも良い、とにかく仕事を見つけて働く事だ。そして働く事に喜びと誇りを持つ事だ。仕事を得た事に感謝しつつ、無心に一生懸命に働く事だ。必ず老後が明るく開けて良い結果が出る。現に私がそれを実証しているという事を強調して文を終ります。



汗を流す

佐伯富士雄

ひと夏の経験——。私は、朝7時10分新所沢発新宿行きの電車に乗って、すぐ次の新装成った航空公園駅で下車、所沢税務署へ急ぎます。私はこの6月から午前中だけ臨時清掃員として所沢税務署で働いております。

建物内外の清掃、ゴミの消却が主な仕事です。一昨年1月、狭山ヶ丘にある工場にお世話をいただき、今年2月まで工具として働いた経験はありますが、この時は同じ職場の事業団の皆様が、古希を過ぎた非力な私を支え助けて下さって、どうにか2年間を過ごすことができました。こんどは援軍はありません。殊に我が家は、老妻が九州の生れということもあって、男子厨房に入るべからず、箸も持つべからずの家庭で、清掃とはあまり縁がなかったのです。私はノルマ達成に少なからず不安を持ちました。事務所の掃除は1時間あまりかかりますが、この時

間まだクーラーは入っておりません。掃除機をかけ始めると、汗がジリジリと出てきて、掃除が終る頃には、シャツは勿論、作業ズボンまで汗でビッショリです。次は1階から3階までのゴミを台車で焼却炉まで運びます。前日の灰出しをして焼却にかかります。所要時間は約1時間。真夏の炎天下、焼却炉の口から流れ出る熱気を浴びて正に「流汗淋漓」といった状態です。ここまでが日課です。あとは構内の清掃、生け垣の剪定、草むしりなどします。

仕事が終って汗を拭きますとホッとしますが、何かすがすがしくて身がひき締った気がします。毎年この時節には食欲が落ち、グッタリして、いわゆる夏バテ状態になり、専ら安静を心掛けた私でしたが、今年は不思議なことに夏バテもせず、体重もいくらか増えたようです。私にとって「汗を流す」ことは夏バテ防止法の一つであることをこの歳になって知りました。そろそろ季節は移ろい、すずしいかぜがやさしく肌をつつむ頃となります。

最後につけ加えます。税務署の皆さんには、不器用な手つきで掃除機を使う老人に「お早よう」「ご苦労さん」と言葉をかけて下さいましたし、担当の係長さんは、「無理するな、無理するな」と何時も老体を労って下さいました。有難いことです。

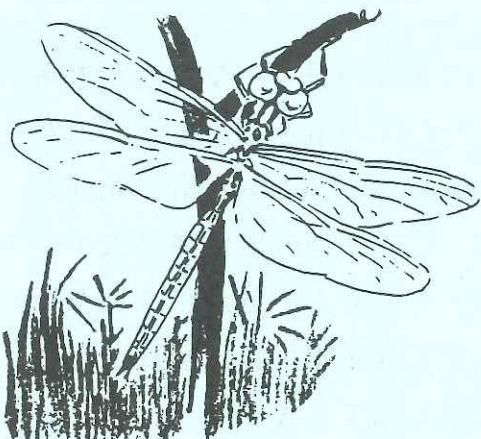
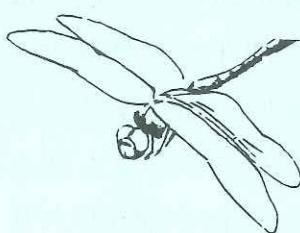
62年盛夏——。

◆ 川柳三題 ◆

晩年を 今朝も笑顔で ペタル踏み

お早ようと 注いだ湯呑に 茶柱立

腰のばし 天を見上げて 年感じ



私達は3人組

柿澤武男

私達3人は1組となり、基地跡地内の「所沢パークタウン、グリーン並木」住民団地325世帯の単純作業に2直1休制、1日8時間労働で1週4日間の勤務を意欲的に、1日の欠勤もなく精出しております。団地自治会事務所にも2名来ております。自治会の経理業務や建物の維持管理を担当しておりますので計5名になります。

私達の主たる作業は団地内の主道路、駐車場、植木の中の清掃や除草ですが、時には植木屋さんの残り手入や、植木の病虫害駆除薬剤の散布等もやることがあります。又、週に1回は必ず集会所の掃除もするよう義務付けられております。何時も野外の作業ですので、雨の日や雪の降る日でも休みなしですから、他人さまには話せないことや解って貰えない辛さや、苦労話もあることは事実です。

秋から冬は主として落葉掃き、春から夏は草取りですが、冬の寒さはさほど感じませんが、夏の連日の直射日光や舗装道路の照り返しは必要以上に体力の消耗も激しく、それこそ玉のような油汗が次から次へと流れ出し、上着までずぶ濡れ状態がつづき、止まる処を知りません。なんなく、これが又日常に課せられた正念場でもあります。でも憩いの一息、あの広大な基地を渡り流れる涼風は、正に千金の価値があり、一服の味も又格別です。

又、時々きれいな声でうしろから、「暑いのに大変ですねー、今日もご苦労さん」とか、「何時もきれいにして戴いて助かります」などと、感謝とお礼の言葉を掛けられると、与えられただけの事をしたまで当然なのですが、「ヨーシ」暑さなどに負けてなるものかと勇気百倍、先程迄の暑さはどこへやら吹っ飛んでしまいます。この団地の居住者は大半が目下子育て中の若いママさんのですが、とてもよく気が付き声をかけてくれ、我々の労働に対する理解を示してくれます。自治会長さんや役員さんも同様ですので、益々やる気も元気も出てきます。

この作業、仕事は今日はここ、明日はどこなどの指示や指令は一切ありませんが、3人でよく相談して連帯責任でやっております。むしろ命令指導者がいて、「ハイハイ」と言ってやっている方が気が楽のようですが、だからといって決していい加減なことはできません。大勢の住民の眼が光っておりますから。

この三人組は見ず知らず同志の偶然の集まりで、勿論生れも育ちも違いますが、一緒になり1年半を経過致しましたが（私は途中から）とても円滑にお互いを理解尊重しながら仕事に興味を持ち、毎日を頑張っております。ご多聞に洩れず、この仲間も青春を棒に振ってあのいまわしい時代の苦難を踏み越え、乗り越えて、今日迄長らえてきた一匹狼の強者であるが故に、異心転身など考えられません。いついかなる時でも、一心同体であり、お互に気兼ねなどすることなく、和氣あいあいとこれから先もこの仕事を長くつづけてゆきたいと望んでおります。尚これが、体力増進、健康保持、ぼけ防止に役立ち、明日への糧にでもなれば一挙両得であります。

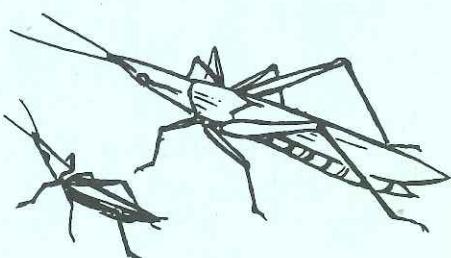
マリモの伝説 —— 北海道 阿寒湖 ——

高橋嘉弥

昔のことです。酋長の娘ピリカメノコには、心のやさしい若ものピリカセカチとの楽しい夢がありました。しかし、コタン（部落）の争いから、ミチ（父）の定めた他のコタンの酋長の息子と一緒にになることにきめられました。

或る日、山の中でこの酋長の息子に出会った若ものセカチは、ふとした争いからこの息子を殺してしまったのです。コタンの厳しい掟によって、死罪となることを知ったセカチは、悲しみのあまり阿寒湖の沖に身を沈めてしまいました。これを知ったピリカメノコは、驚き嘆き、そのあとを追って湖に身を投げました。

よく晴れた日、抱き合うが如き
マリモ2個が水面に浮んできます。
ユラリユラリと笑うがごとく、
楽しげに、また悲しげに……
浮かぶマリモよ、何思う、
恋は悲しと、嘆きあう。



毎日ご苦労さまです。

◆◆◆◆ 皆さんの成果は次のとおりです。

区分 月別	仕事の受託件数	就業人員		契約高			計
		実人員	延人員	配分金	事務費	その他	
62/6	196	人 257	人 4,472	円 14,226,110	円 826,247	円 220,355	円 15,272,712
62/7	224	人 257	人 4,641	円 14,885,215	円 860,107	円 653,413	円 16,398,735

暑い中ほんとうにご苦労様です。設立以来9年目にはじめて契約高が16,000,000円を越え、就業率50%を越える事が出来ました。これも会員の皆さん事業団に対する理解とご協力の賜と存じ感謝申し上げます。

お知らせ !!

※女性会員も100名を越えました。お互いの交流を深めると共に親睦を計るため女性の集いを9月28日に開催いたします。1人でも多くの参加をお待ちしています。詳細は後日お知らせします。

※会員の事故が増えております。
10月12日午後1時30分より
(配分金支払日) 事故防止のための安全研修会を開催します。自分のためにこぞって参加して下さい。

※配分金の支払日
10月…12日 午後1時30分
11月…10日 }
12月…10日 } 午前11時より

あとがき

当事業団も関係各位のご協力により順調に運営され、実績も挙げております。

益々健康でご活躍をいたたくことを役職員一同心からご祈念申し上げます。

なお「たより」に対するご意見がありましたなら事務局にご一報下さい。